

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 26 | チームで作る介護計画とモニタリングセンター方式を使用してアセスメントを行うが、30代、40代の生活歴の把握が困難である。 | センター方式について再度理解するように努め、今まで以上に個別性を重視した、ケアプランの作成を行っていききたい。 | センター方式についての研修に参加し、職員同志でアセスメントについての勉強会を実施する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 38 | 日々のその人らしい暮らし 日々の業務で優先させてしまうときがある | 業務中心ではなく入居者の方が1日をどのように暮らしたいのか、何をしたいのか充実した一日を過ごして頂くように支援していききたい。 | 本人の希望を聞き、個別のリハビリや外出を計画し実践していききたい。実践出来なかった場合には、なぜ実現できなかったのかを考察する。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。